

地域創造学部地域創造学科

追手門学院大学 地域創造学部 地域創造学科 カリキュラムマップ

学部人材養成目的	<p>「地域政策」「地域デザイン」「観光」「食農マネジメント」に関する学修を通じて、幅広い専門知識と教養を身につけ、職業人として、また地域の生活者として、生涯にわたり学び続けるとともに、持続可能な地域・社会を創造することに主体的に参画する地域イノベーション人材を養成する。</p>																																
ディプロマポリシー	1. 地域創造のための基礎的・汎用的な実践的能力				2. 専門学修のコアとなる知識および学際的なものの見方・捉え方				3. 複数のスペシャリティ (Major・Minor)				4. 関心領域および視野の拡大																				
<p>・地域の問題・課題を総合的かつ実証的に考察することができる。</p> <p>・地域の問題・課題の解決策を、主体的に他者との交流・連携・協働の中で構想し、適切な方法で調査・分析・検討をした上で、他者に向けて効果的に発信することができる。</p>	<p>・地域という「生活空間」に関係する制度や法、政治、経済、行政、文化などに関する知識と技能を修得している。</p> <p>・地域創造学がもつ学際的な性格を理解し、幅広い教養を身につけている。</p>				<p>・「地域政策」「地域デザイン」「観光」「食農マネジメント」の観点から、地域再生や地域振興、地域活性化に関する専門的な理論や知識を修得している。</p>				<p>・地域創造に関する自らの関心領域を拡大することができる。</p>																								
科目区分 (大分類)	主体的研究科目群				学部共通科目群				地域創造学科：専攻科目群				発展科目群																				
科目区分 (中分類)	実践演習科目群		学部コア科目群		技能系・実習系科目群		地域政策コース科目群		地域デザインコース科目群		観光コース科目群		食農マネジメントコース科目群		発展科目群		免許・資格科目群																
科目名	科目名	科目名	科目名	科目名	科目名	科目名	科目名	科目名	科目名	科目名	科目名	科目名																					
4年次	JJ11403 卒業研究	JJ11402 地域創造実践演習(総括)	JJ11401 地域創造実践演習(発展)																														
3年次 または 3年次以上	JJ11302 地域創造実践演習(展開) 2	JJ11301 地域創造実践演習(展開) 1												JJ41302 地域創造学特講義 2	JJ41301 地域創造学特講義 1																		
2年次 または 2年次以上	JJ11202 地域創造実践演習(基礎) 2	JJ11201 地域創造実践演習(基礎) 1	JJ21210 法律学概論 2	JJ21209 法律学概論 1	JJ21208 人文地理学概説 2	JJ21207 人文地理学概説 1	JJ21206 文化人類学	JJ21205 社会学概論 2	JJ21204 社会学概論 1	JJ21203 グローバル社会論	JJ21202 現代社会論	JJ21201 地域文化史研究	JJ31241 産業・企業演習	JJ32241 地域デザイン演習 1	JJ33241 観光マネジメント演習	JJ34241 食農企画演習	JJ42296 倫理学概論 2	JJ42295 倫理学概論 1	JJ42294 哲学概論 2	JJ42293 哲学概論 1	JJ42292 政治学概論 2	JJ42291 政治学概論 1	JJ42290 地誌学 2	JJ42289 地誌学 1	JJ42288 自然地理学概説 2	JJ42287 自然地理学概説 1	JJ42286 東洋史概説 2	JJ42285 東洋史概説 1	JJ42284 西洋史概説 2	JJ42283 西洋史概説 1	JJ42282 日本史概説 2	JJ42281 日本史概説 1	
1年次 または 1年次以上	JJ11102 地域創造実践演習(入門) 2	JJ11101 地域創造実践演習(入門) 1	JJ21111 地域づくりと環境	JJ21110 地域づくりと障害者	JJ21109 地域コミュニティ論	JJ21108 少子高齢化社会論	JJ21107 男女共同参画社会論	JJ21106 北摂学	JJ21105 会計学基礎論	JJ21104 マネジメント基礎論	JJ21103 経済学基礎論	JJ21102 地域調査法	JJ21101 地域創造学概論	JJ22103 GIS実習	JJ22102 質的調査法	JJ22101 データ分析の基礎																	
卒業要件	20単位 (演習：16単位+卒業研究：4単位)				10単位以上				主専攻(メイン)のコース科目群から基礎科目群6単位以上を含み18単位以上、かつ、副専攻(サブ)のコース科目群から基礎科目群4単位以上を含み10単位以上(合計28単位以上)				2単位以上																				
カリキュラムポリシー	<p>・地域創造に関して学修した知識・技能・態度などを実際に活用させ、実践結果をもとに、不足している知識・技能・態度やより高次の知識・技能・態度を修得する必要性を自覚し、学びの深化や拡大につなげるための科目を配置する。</p> <p>・実践的な演習・実習系科目と専門的な理論や知識を学ぶ講義系科目を結びつけ、理論・知識の応用と実践によるフィードバックからなる循環性を有した学修を行うことができる科目を配置する。</p> <p>・学びの集大成として、4年間で学修した理論や知識と実践を統合させた「卒業研究」を行い、その成果を発表することを求める。</p>				<p>・学際的な学問である「地域創造学」の基礎となる知識をバランスよく理解し、幅広い教養と調査・分析のための技能を身につけるための科目を配置する。</p> <p>・本学で扱う「地域創造学」は、「地域政策」「地域デザイン」「観光」「食農マネジメント」の視点を核としているため、それぞれの概略を理解するための科目として、「地域創造学概論」を配置し、その履修を求める。</p>				<p>・「地域創造学」の核となる「地域政策」「地域デザイン」「観光」「食農マネジメント」の観点から、専門的な理論や知識を学ぶための科目を配置する。</p> <p>・専門的な理論や知識を学ぶ講義系科目と実践的な演習・実習系科目を結びつけ、理論・知識の応用と実践によるフィードバックからなる循環性を有した学修を行うことができる科目を配置する。</p> <p>・選択したメインのコース(主専攻)から、学びの中心軸となる知識や視点を学修しつつ、サブとなるコース(副専攻)からも一定の科目を履修することで、「地域創造学」の学際的な性格を考慮しつつ、専門知識を深く学修することができる体制をとる。</p>				<p>・「地域政策」「地域デザイン」「観光」「食農マネジメント」の4つの視点に留まらず、幅広い見識と視野を獲得し、また、学生の進路につなげるための科目を配置する。</p>																				
アドミッションポリシー	<p>地域創造学部は、「地域政策」「地域デザイン」「観光」「食農マネジメント」に関する学修を通じて、幅広い専門知識と教養を身につけ、職業人として、また地域の生活者として、生涯にわたり学び続けるとともに、持続可能な地域・社会を創造することに主体的に参画する地域イノベーション人材を養成することを目的としています。</p> <p>この目的を実現するために、地域創造学部では、以下に示す関心や意欲、幅広い基礎知識をもっている者を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 主体性をもって地域の様々な人や団体と連携・協働し、地域・社会に新たな価値を創造することや、より豊かな地域・社会を形成すること、持続可能な社会の創造に高い関心をもっている。 家族や学校、近隣地域など自身が所属する社会(コミュニティ)において、政治・経済・行政・文化・福祉など日常的に展開される諸活動や社会(コミュニティ)を取り巻く問題・課題を考えることに高い関心をもっている。 地域政策や地域経済、中小企業の活動などに関心をもち、卒業後に、地域活性化に関わる自治体や企業で活躍したいという強い意欲をもっている。 暮らしをとりまくさまざまなデザインに関心をもち、卒業後に、地域の特性を踏まえた、都市インフラや居住空間、福祉、地域コミュニティを守り、育て、創造する分野で活躍したいという強い意欲をもっている。 観光産業の基盤となる自然・文化・くらしといった地域資源に関心をもち、卒業後に、観光を通じて持続可能な社会の実現を目指す分野に従事したいという強い意欲をもっている。 フードシステムや食文化などに関心をもち、卒業後に、食資源を活用した地域づくりに従事したいという強い意欲をもっている。 <p>地域創造学は、経済学や経営学、社会学など複数の学問分野にまたがる学際的な学問です。加えて、地域(ローカル)を考えるためには、グローバルな視点も必要です。そのため、国語・数学・地理・歴史・政治経済・公民・英語など幅広い科目の知識を身につけ、基本的な理解をしていることが必要です。具体的には、地域の特徴をとらえ、地域の問題・課題の解決策を考えるためには、地理・歴史・政治経済・公民といった知識が求められます。様々な地域を比較、分析するには基本的な数学の知識が必要になる場面もあります。また、文章を正しく理解し、正確なコミュニケーションを図るためには、国語や英語の知識とその運用能力が必須となります。これらの能力は地域創造学を学ぶ上で、ぜひ身につけておきたい能力です。</p>																																